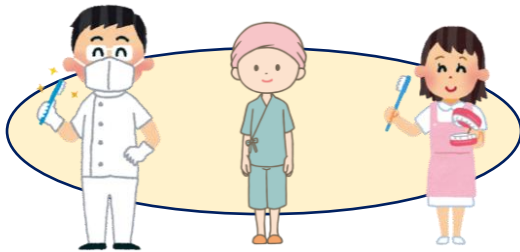


## がん治療と口腔ケアについて

がんは日本人の死因第1位の病気ですが、近年では治療方法も目覚ましく進歩し、患者さんの6割は治療を乗り越えて社会復帰を果たしています。ただ、がん治療中には口の中にも様々なトラブルが高い頻度で現れます。口のトラブルは痛みで患者さんを苦しめるだけでなく、食事や会話を妨げ、口の細菌による感染を引き起こすことなど、がん治療そのものの邪魔をします。そのためがん治療を開始する前に歯科で口のケアを受け、合併症を予防しようとするのが一般的になっています。ぜひ、がん治療開始前に歯科を受診して、口の中を安定させてからがん治療に臨んでください。

### 抗がん剤治療による主な口のトラブル

- 口腔粘膜炎**  
口の粘膜に潰瘍ができるなどの症状がでます
- 口の感染症**  
免疫が低下し、口の細菌が感染を起こします
- 味覚の異常**  
味を感じないなどの症状がでます
- 口腔乾燥**  
唾液が出なくなり、乾燥します



(日本歯科衛生士会HP 引用)

### がん治療が始まる前に行う口のケア

- 口の中の検査**  
大きなむし歯や歯周炎など、がん治療中にトラブルになりそうな歯がないかをチェック。最低限がん治療が落ち着くまで問題なく過ごせるように、応急的な治療を可能な範囲で行います。
- 口の中の掃除**  
口の中の細菌感染を防ぎ、治療時のトラブルを抑えたり軽くしたりするために一番大切なのは、「トラブルを引き起こす原因になる細菌の数を減らすこと」。そのためには、歯科のクリーニングの機械を使って歯石やプラークを徹底的にきれいにする、口の中のお掃除が必要です。
- セルフケア指導**  
歯科でどんなに口をきれいにしても、その後いきちんとした歯みがきができていないと、すぐに細菌が繁殖してしまいます。口の中を細菌の少ない良い状態に維持するのは、患者さんご自身による口の管理(セルフケア)にかかっています。歯科で指導を受けた「正しい歯みがき」によって、効率よく口の中の清潔を保ちましょう。あなた自身の手で細菌から体を守ってください。

## がん検診を受診しましょう！！

大阪市健康局健康推進部健康づくり課より

日本人の**2人に1人が「がん」**になり、**3人に1人が「がん」で亡くなって**います。が「がん」は早期に発見できれば、ほぼ9割が完治します。定期的に「がん検診」を受けることが重要です！

大阪市では、職場等で受診機会が無い市民の方を対象に検診を実施しています。各区保健福祉センターまたは取扱医療機関に電話等で予約してください。

大阪市のがん検診は通常費用の一部の負担だけで受診していただけます。

### ～お知らせ～

映画「笑顔の向こうに」  
2019年2月15日(金)  
全国ロードショー

日本歯科医師会の全面協力のもと、歯科医療の現場をテーマに若者たちの成長を描いた青春映画が誕生しました。お見逃しなく！

第16回モナコ国際映画祭  
で最優秀作品賞を受賞

ムビチケ絶賛発売中  
<https://mvtkj.jp/FAQ>

2019年10月1日から  
消費税の軽減税率制度が  
実施されます

(国税庁より)

消費税及び地方消費税の税率が8%から10%に引き上げられると同時に、消費税の軽減税率制度が実施されます。

軽減税率制度に関するお問合せ先  
消費税軽減税率電話相談センター  
(軽減コールセンター)

【専用ダイヤル】0570-030-456  
【受付時間】9:00～17:00 (土日祝除く)

「かわら版」「お口と体の雑学クイズ」はお休みです